

重点項目 (3カ年計画)

1. サービス向上に向けて利用者の満足を追求する
2. 施設運営の安定
3. 建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)
4. 地域支援の定着

1. サービス向上に向けて利用者の満足を追求する

- 1) 快適で安心な生活を提供していくうえで、『自分だったら、こうなると快適安心』を視点に、快食・快便・快眠を追求する。
 - ・(快食)・安全に美味しく口から食べていただくために、食べやすい姿勢の定着。
 - ・食べやすい自助具の検討
 - ・口腔衛生を保つためのケアの平準化を多職種で連携し実施していく。
 - ・(快便)・心地よい排便を多方面から検討し方向性を決める。
 - ・(快眠)・安眠できる環境の確認と見守りについて検討する。
- 2) 安全な生活を送れるためにリスクマネジメントの取組み
 - ・これまでに起こった事故・ヒヤリハット報告等の検証、分析、対策、実行、評価のサイクルにより、リスク要因の再発防止に取り組む。
 - ・自然災害を含めた備えと防犯等に関する対策を実行する。

2. 施設運営の安定

- 1) 稼働率を安定させて、収入を安定させる。
 - ・特養 96%・ショート 95%・養護 95%以上の実績を目標とする。
- 2) 特養、短期入所のサービス向上にむけ、加算取得する。
 - ・栄養ケアマネジメント加算の取得。口腔衛生管理体制加算の準備～導入。
- 3) 職員の定着にむけ、働きやすい環境づくりに取り組む
 - ・かかえ上げない介護の促進と定着。 ・資格取得支援
- 4) 人件費を見据えた職員配置の適正化
 - ・日勤と夜勤の業務内容を整理し、準じた夜勤配置にむける。

3. 建物管理・保守(利用者が安全に暮らせるように維持する)

- 1) 東館受水槽修理
- 2) ICTと連動したナースコールシステムの入れ替え (助成金の活用)

4. 地域支援の定着

- 1) 気兼ねなく過ごせる沙龙的な居場所、暮らしの情報発信の場の設定
- 2) 地域交流スペースの更なる活用として、地域自主活動への場の提供を検討
- 3) 緑苑の応援隊活動の中で、活躍できる場づくりの充実

